

平成 31 年 2 月 1 日

平成 30 年 12 月期観測資料

1 観測結果概要

平成 30 年 12 月期(以下「今期」という。)に、インターネットとの接続点に設置したセンサーにおいて検知したアクセス件数は、一日・1IP アドレス当たり 3,994.6 件で、平成 30 年 11 月期(以下「前期」という。)と比較して 696.2 件(21.1 %)増加しました。また、発信元 IP アドレス数は、一日当たり 50,599.7 個で、前期と比較して 3,333.5 個(7.1 %)増加しました。

DoS 攻撃被害検知件数は、一日当たり 10,942.3 件で、前期と比較して 5,926.3 件(118.1 %)増加しました。また、発信元 IP アドレス数は、一日当たり 317.5 個で、前期と比較して 20.6 個(6.1 %)減少しました。

2 センサーにおけるアクセス検知の観測結果

2-1 宛先ポート別アクセス検知件数

表 2-1 宛先ポート別検知件数(今期順位)

今期 順位	前期 順位	ポート	今期件数 ⁱ	前期比 ⁱ
1位	1位	23/TCP	393.91 件	+5.5% (+20.64 件)
2位	2位	445/TCP	339.33 件	+37.3% (+92.27 件)
3位	3位	1433/TCP	154.73 件	+76.8% (+67.19 件)
4位	17位	8545/TCP	96.23 件	+437.9% (+78.34 件)
5位	8位	52869/TCP	86.08 件	+97.6% (+42.52 件)

表 2-2 宛先ポート別検知件数(増加順位)

増加 順位	ポート	今期件数 ⁱ	前期比 ⁱ	今期 順位	前期 順位
1位	445/TCP	339.33 件	+37.3% (+92.27 件)	2位	2位
2位	8545/TCP	96.23 件	+437.9% (+78.34 件)	4位	17位
3位	1433/TCP	154.73 件	+76.8% (+67.19 件)	3位	3位
4位	52869/TCP	86.08 件	+97.6% (+42.52 件)	5位	8位
5位	23/TCP	393.91 件	+5.5% (+20.64 件)	1位	1位

表 2-3 宛先ポート別検知件数(減少順位)

減少 順位	ポート	今期件数 ⁱ	前期比 ⁱ	今期 順位	前期 順位
1位	53413/UDP	26.80 件	-21.6% (-7.37 件)	14位	10位
2位	3389/TCP	30.56 件	-13.1% (-4.59 件)	10位	9位
3位	8088/TCP	17.22 件	-15.4% (-3.14 件)	19位	15位
4位	5431/TCP	5.14 件	-36.2% (-2.92 件)	37位	28位
5位	8080/TCP	47.96 件	-5.5% (-2.79 件)	9位	7位

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

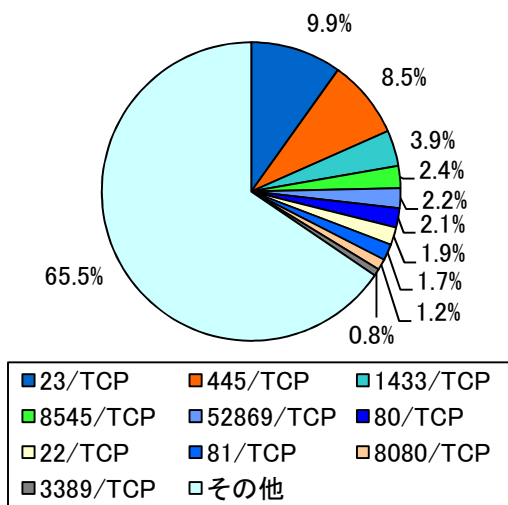


図 2-1 宛先ポート別比率(全て)ⁱ

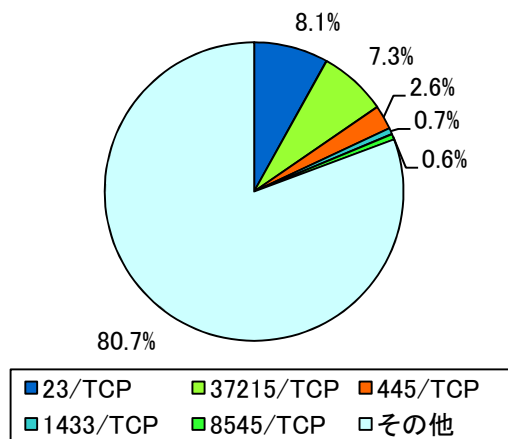


図 2-2 宛先ポート別比率(日本国内)ⁱ

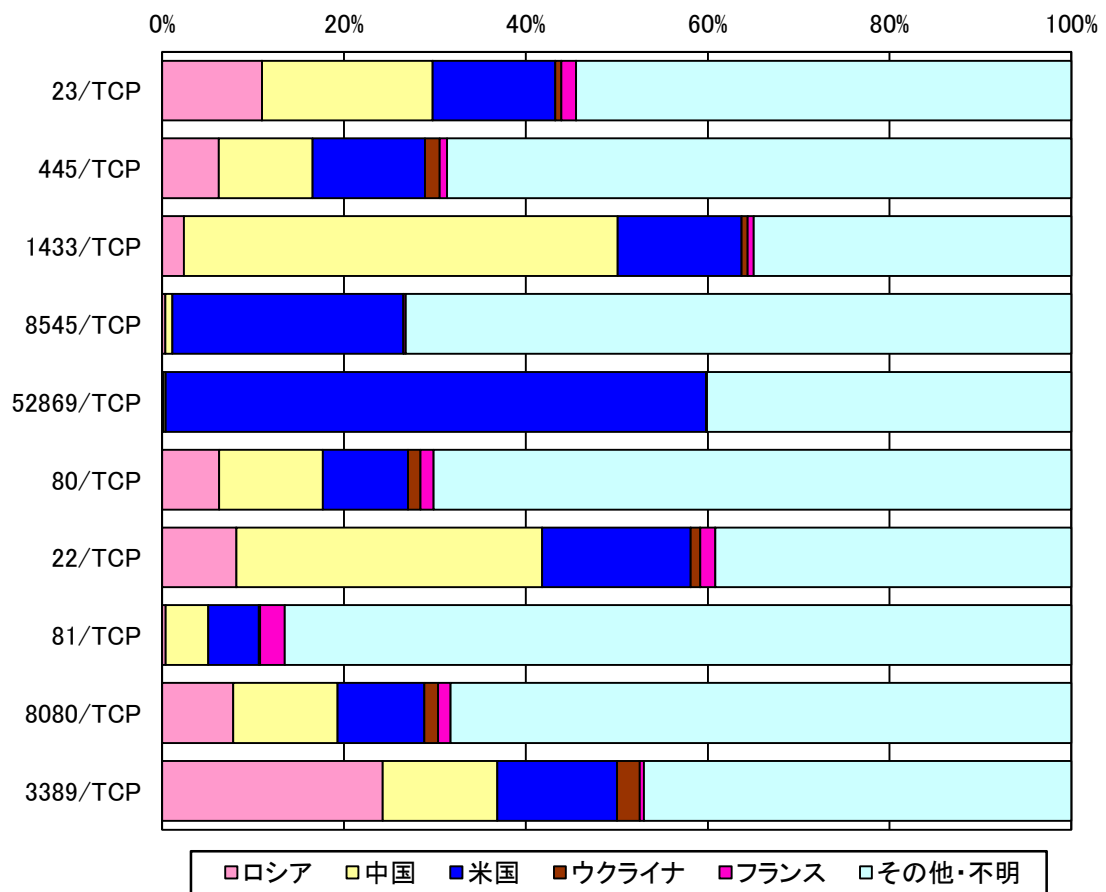


図 2-3 宛先ポート別上位の発信元国・地域別比率ⁱⁱ

ⁱ 当データは、小数第二位で四捨五入しているため、合計が 100%にならないことがあります。以降の円グラフも同様です。

ⁱⁱ 発信元の国・地域については、当該国・地域に割り当てられた IP アドレスを指しています。以降も同様の表記です。

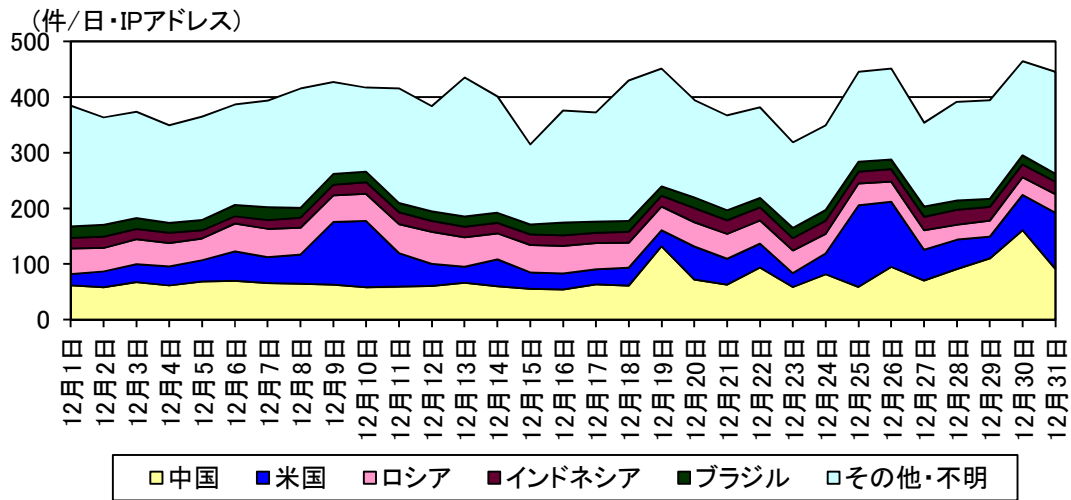


図 2-4 センサーのポート 23/TCP における検知件数の推移

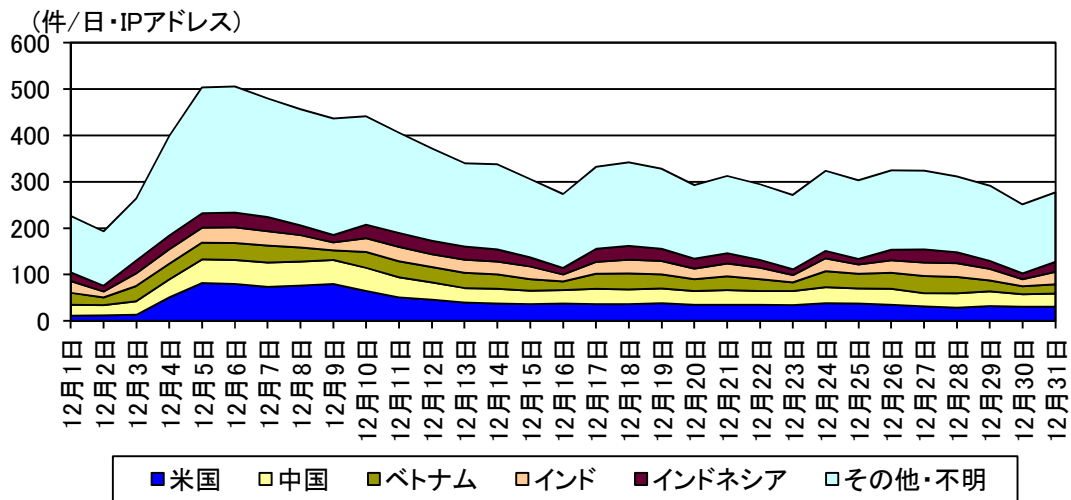


図 2-5 センサーのポート 445/TCP における検知件数の推移

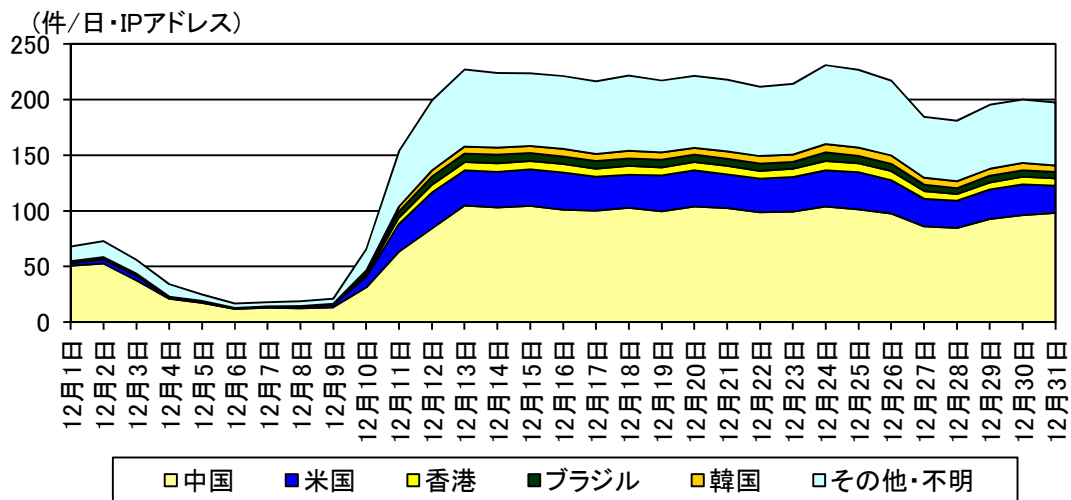


図 2-6 センサーのポート 1433/TCP における検知件数の推移

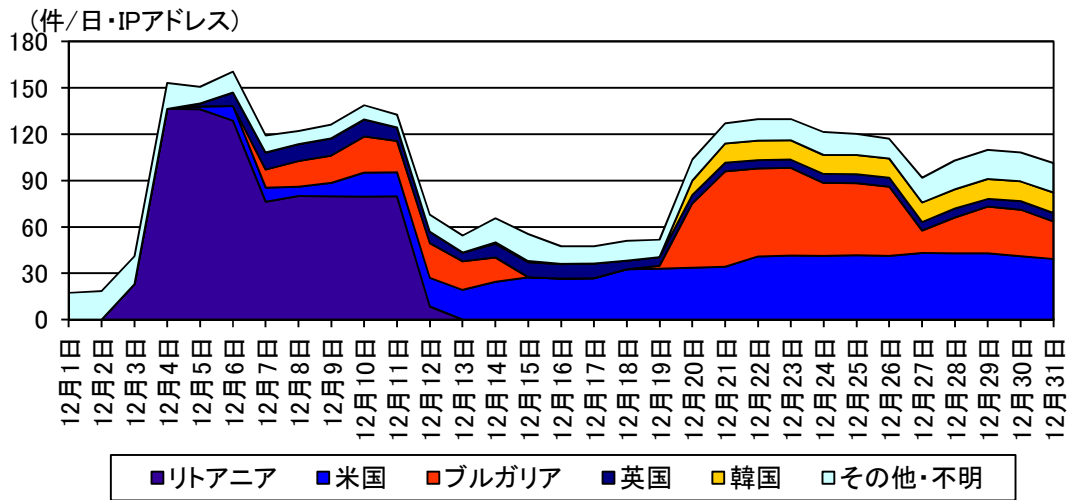


図 2-7 センサーのポート 8545/TCP における検知件数の推移

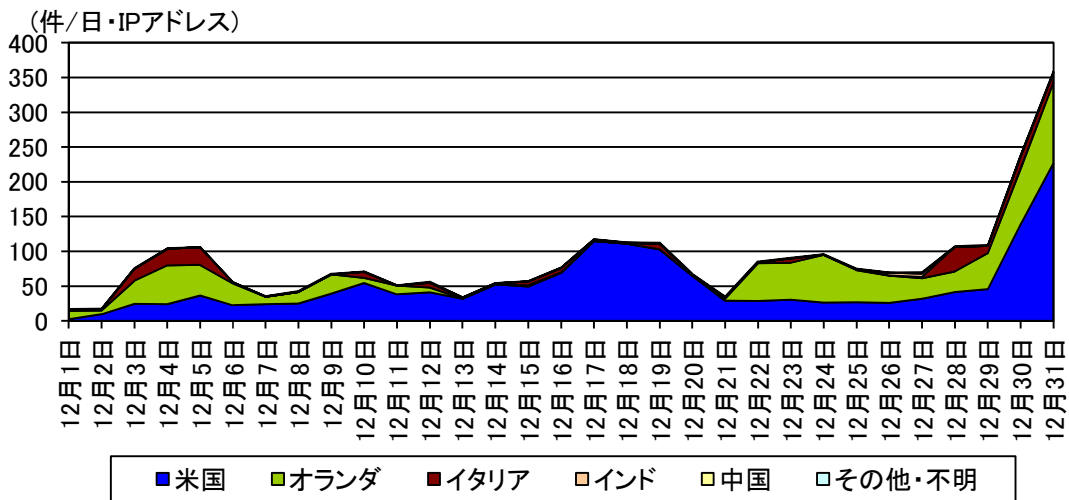


図 2-8 センサーのポート 52869/TCP における検知件数の推移

2-2 発信元国・地域別アクセス検知件数

表 2-4 発信元国・地域別検知件数(今期順位)

今期 順位	前期 順位	国・地域	今期件数 ⁱ	前期比 ⁱ
1位	1位	ロシア	740.92 件	+1.6% (+11.90 件)
2位	4位	中国	517.04 件	+37.0% (+139.72 件)
3位	3位	米国	498.28 件	+30.7% (+116.93 件)
4位	2位	ウクライナ	490.25 件	+9.9% (+44.00 件)
5位	5位	フランス	196.00 件	+15.3% (+25.97 件)

表 2-5 発信元国・地域別検知件数(増加順位)

増加 順位	国・地域	今期件数 ⁱ	前期比 ⁱ	今期 順位	前期 順位
1位	リトアニア	151.24 件	+7496.1% (+149.25 件)	7位	56位
2位	中国	517.04 件	+37.0% (+139.72 件)	2位	4位
3位	米国	498.28 件	+30.7% (+116.93 件)	3位	3位
4位	日本	100.00 件	+298.6% (+74.91 件)	9位	19位
5位	ウクライナ	490.25 件	+9.9% (+44.00 件)	4位	2位

表 2-6 発信元国・地域別検知件数(減少順位)

減少 順位	国・地域	今期件数 ⁱ	前期比 ⁱ	今期 順位	前期 順位
1位	ブルガリア	63.89 件	-21.5% (-17.54 件)	13位	8位
2位	メキシコ	17.12 件	-43.1% (-12.98 件)	26位	18位
3位	パナマ	3.69 件	-63.6% (-6.46 件)	51位	31位
4位	セーシェル	4.54 件	-36.5% (-2.61 件)	49位	38位
5位	パキスタン	8.30 件	-17.1% (-1.72 件)	36位	32位

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

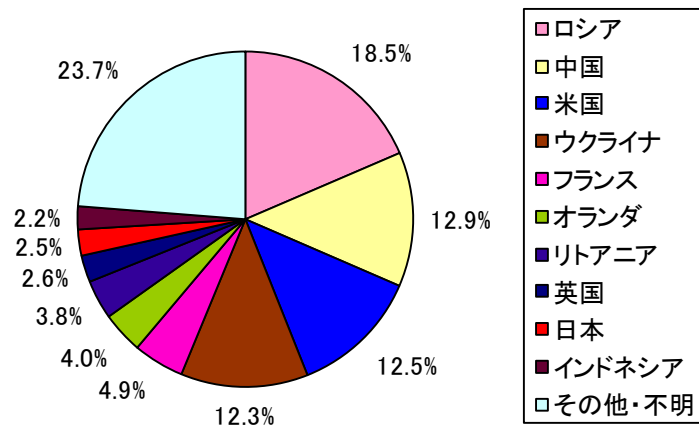


図 2-9 発信元国・地域別比率

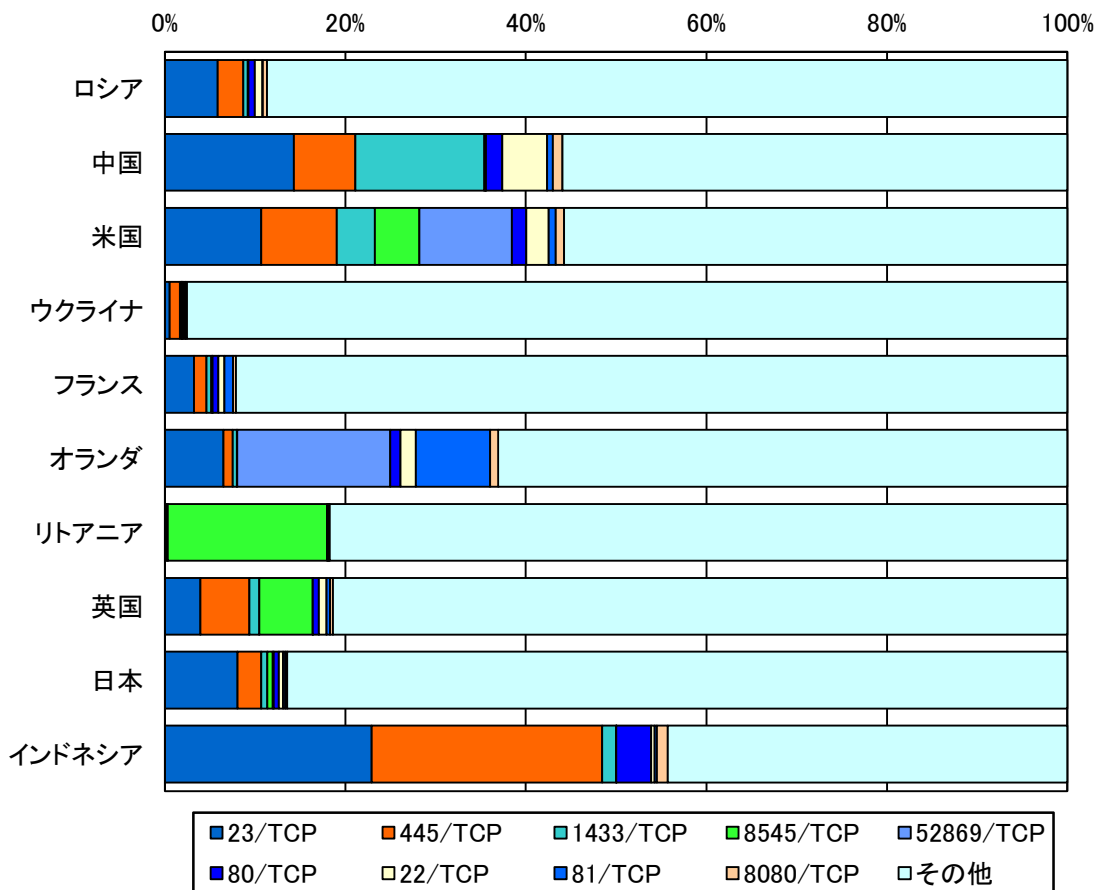


図 2-10 発信元国・地域別上位の宛先ポート別比率

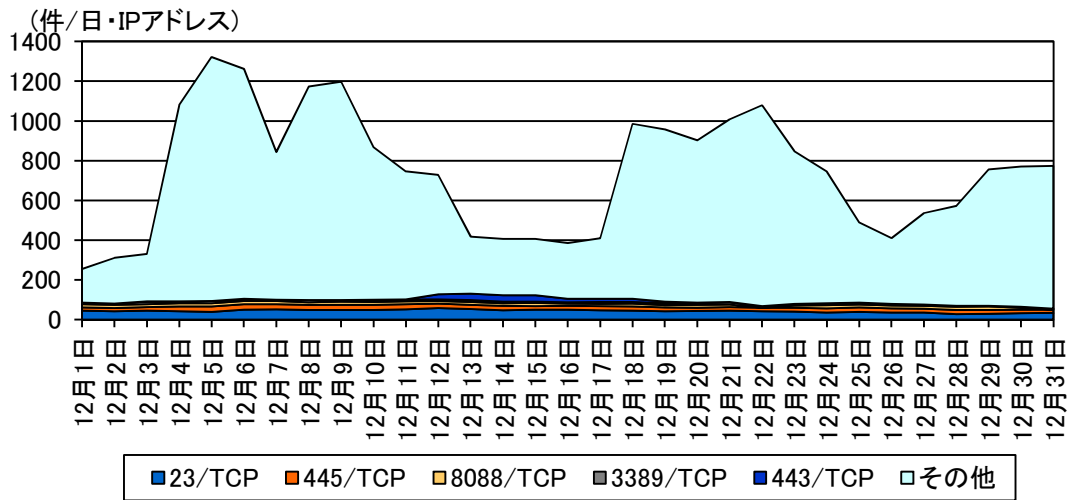


図 2-11 ロシアからの検知件数の推移

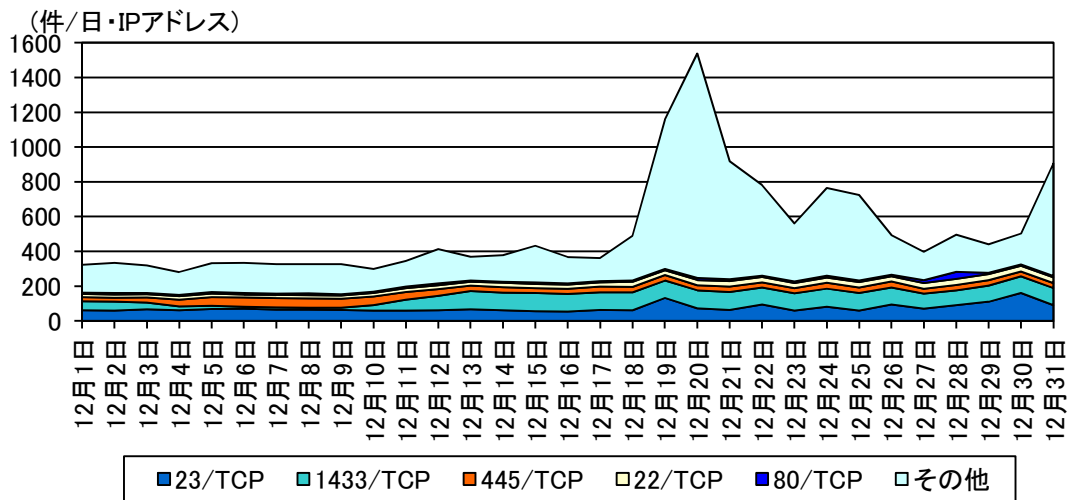


図 2-12 中国からの検知件数の推移

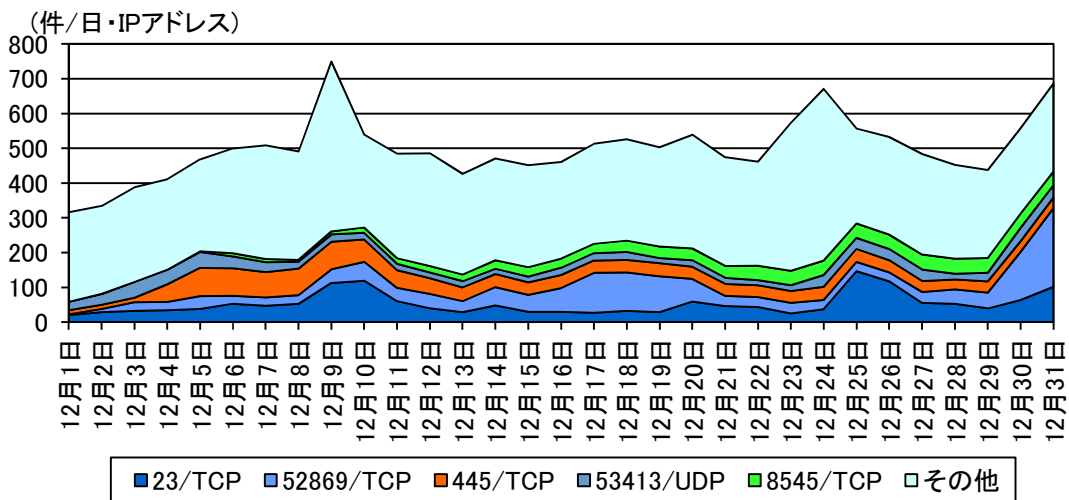


図 2-13 米国からの検知件数の推移

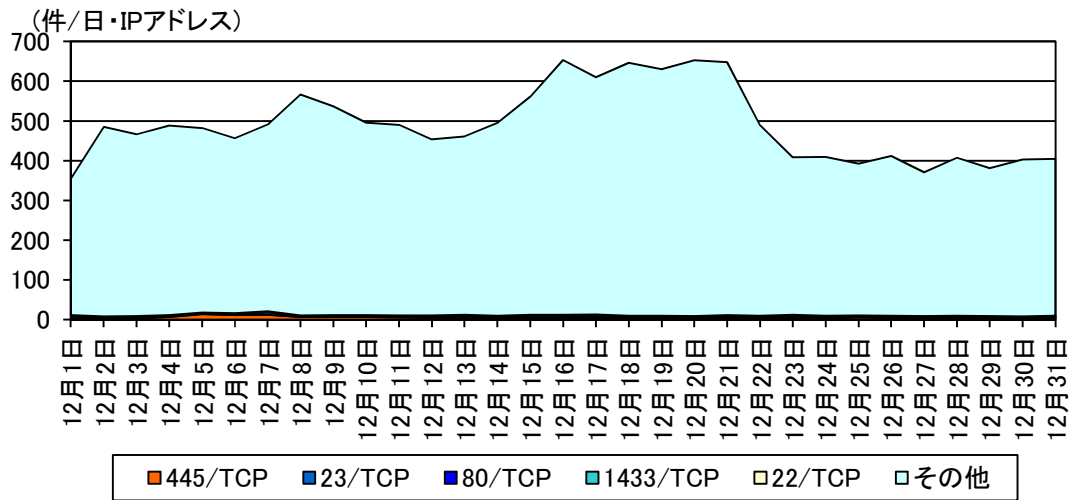


図 2-14 ウクライナからの検知件数の推移

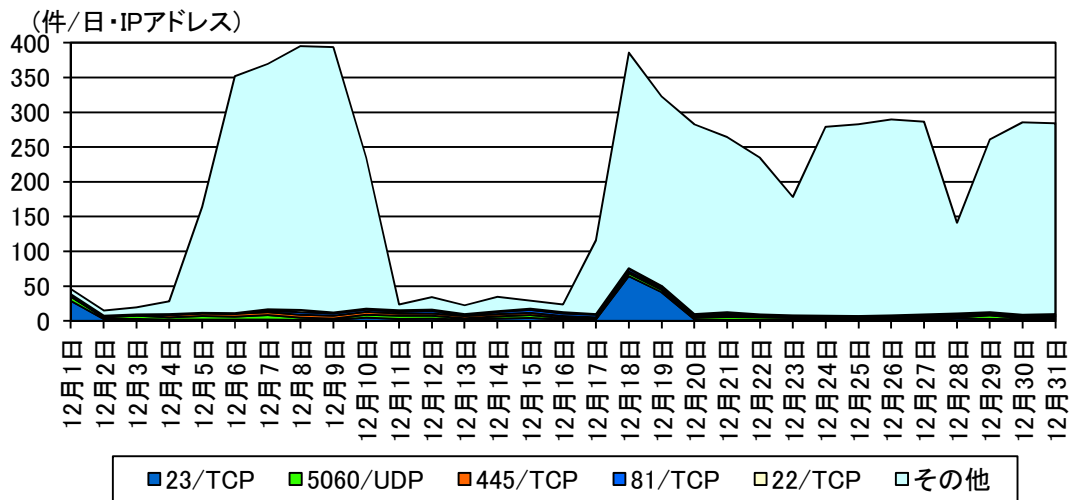


図 2-15 フランスからの検知件数の推移

3 DoS 攻撃被害の観測結果

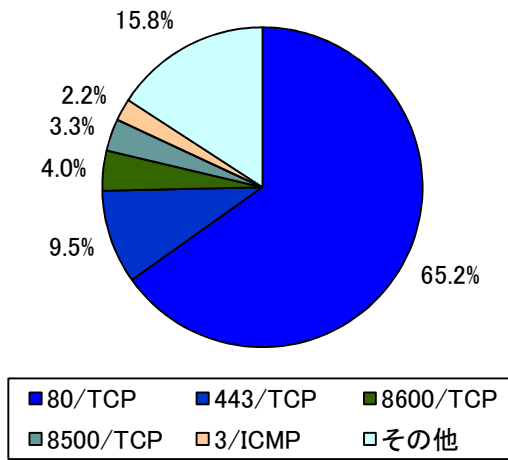


図 3-1 跳ね返りパケット発信元ポート別比率

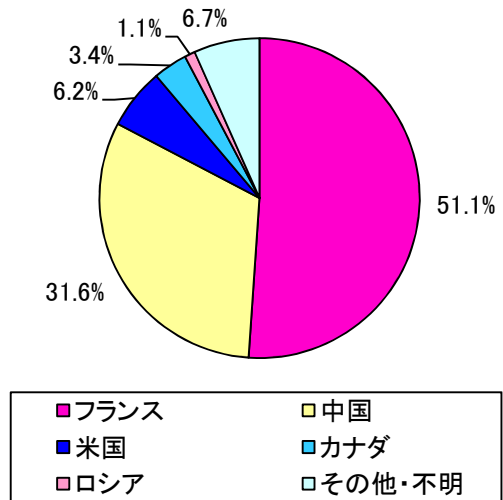


図 3-2 跳ね返りパケット発信元国・地域別比率

4 観測方法等

警察庁では、インターネット接続点に設置したセンサーにおいて検知したアクセス情報等を集約・分析した結果を観測結果として公表しています。その方法については、次のとおりです。

4-1 パケットの表記

TCP 及び UDP はポートごとに集計し、スラッシュの前にポート番号を付けて表しています(例「135/TCP」はTCPの135番ポートを表します。)。ICMPパケットについては、タイプごとに集計し、スラッシュの前にタイプ番号を付けて表しています(例「8/ICMP」はICMP Echo Requestを表します。)

4-2 パケットの分類

センサーにおいて検知したパケットの分類は、表 4-1 に示す分類に従って集計しています。DoS 攻撃被害観測では、SYN/ACK 及び RST/ACK パケットに加えて、ICMP Echo Reply (以下「0/ICMP」という。)、ICMP Destination Unreachable (以下「3/ICMP」という。) 及び ICMP Time Exceeded (以下「11/ICMP」という。) を集計対象としています。

表 4-1 パケットの分類

章	集計対象	
2 センサーにおけるアクセス検知の観測結果	センサーにおいて検知したアクセス	● TCP SYN パケット ● UDP による問い合わせパケット等 ● 8/ICMP
	目的が不明なパケット	● その他
3 DoS 攻撃被害の観測結果	SYN flood 攻撃による跳ね返りパケット	● TCP SYN/ACK ● TCP RST/ACK
	PING flood 攻撃による跳ね返りパケット	● 0/ICMP
	各種の flood 攻撃による跳ね返りパケット	● 3/ICMP ● 11/ICMP